

燃料コスト
温室効果ガスの排出量
同時に削減します。

燃費 CO_2  削減
 NO_x
 SO_x



軽油

重油

FUEL REFORMER
NEO EXERGY

燃油改質フィルター装置



燃費が大幅向上

ボイラー、厨房、発電機、トラック、建設重機、船舶、燃焼炉など

地球温暖化

CO₂, NO_x, SO_x 排出量削減

燃料消費量を削減することにより、 装置費用は短期間で償却出来ます。

原油高騰

簡単な取り付け

燃料コストの削減

温室効果ガスの排出量削減

メンテナンスフリー
20年

完全燃焼させることにより 燃料消費量とCO₂などの温室効果ガス排出量を削減します。

※循環ポンプは、消耗や寿命により交換が必要になる場合があります。

軽油

重油

FUEL REFORMER
NEO EXERGY
燃油改質フィルター装置



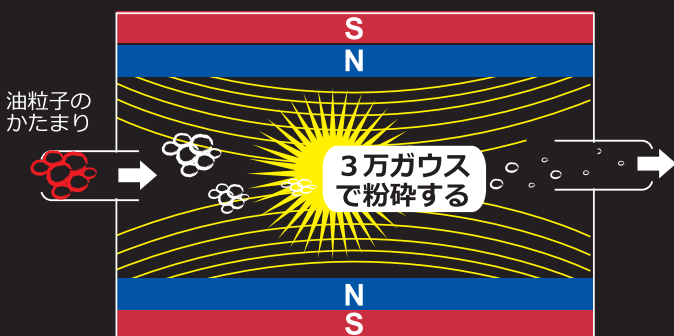
当社装置のフィルター機能は、燃料をろ過する事ではありません。燃料の中の不燃物となる大きな油の粒子を小さく粉砕することで、今まで燃えずに大気中に煤塵として逃がしていた燃料を完全燃焼させます。

結合した油粒子が100ミクロン以上になると、配管内に沈殿し一部は燃焼室に行き、燃焼できずに塵煤となってしまいます。

特殊構造で超強力な反発力を実現!!

油粒子のかたまりを粉砕します。

メカニズム



油粒子は 30 ミクロン以下で完全燃焼します。

100 ミクロン以上だった油粒子を連続循環処理を行うことで
30 ミクロン以下まで小さくします。

完全燃焼



消費燃料が減少

微細化された油粒子は酸素と結びつき、燃焼効率が向上する。



黒煙やPMの排出が減少

通常燃焼しきれない油粒子の塊も燃焼する。



NO_x, SO_xの排出が減少

取り込まれた酸素の残留が減り、排出が減少する。

※PM/黒煙など排出ガス中に含まれる固体や液体成分
※NO_x (窒素酸化物)、SO_x (硫黄酸化物)

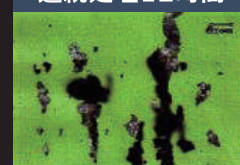
軽油 (中国の柴油)

未処理



油粒子の塊

連続処理12時間



連続処理24時間



燃料消費量の削減率は、 同じパーセンテージのCO₂も削減します。

中国華南地区の 日系企業様

納入実績

300社以上!!

ブリジストン/オムロン電子/リコー/YKK
東芝/東レ/ブラザー工業/パイオニア
富士ゼロックス/セイコー/エプソン
オリンパス/マダム/明治乳業/ユニデン
湯浅電池/宇宙精密/日信工業/ミツミ電機
高畑精工 2 工場/三協精密/富士電機
ホシデン/東洋旺和/三洋グループ 4 社
日本通運/JHN石油/小原化学/荒井ゴム
山下ゴム/清明アルミ/オービ工業
協和プラスチック/昭和プラスチック
大日加工/兼松グループ/高木自動車部品
住電グループ 2 社/四国電線/日本製線
坂東電線/日本電産/芝川電子/技研光学
山一電子東電工/JOテック/TOMOS
青木建設/モリト実業/日本アレフ
東京ビジョン/日東工業/OTAX/CAMPLAS
西松建設/青木建設 他

オムロン電子：発電機



【燃料消費量】 5,400KL→4,590KL
【CO₂排出量】 14,164 t →12,039 t

年間
15%削減
【燃料】 810 KL
【CO₂】 2,125 t

軽油

ブリジストンゴルフ



【年間燃料消費量】 36万 L→27万 L
【CO₂排出量】 944 t →708 t

年間
25%削減
【燃料】 9万 L
【CO₂】 236 t

重油

会社名	年間燃料消費量	削減効果	燃料削減量	CO ₂ 削減量
重油 日本製線	1,620KL	21%	340 KL	892 t
軽油 協和プラスチック	1,620KL	15%	243 KL	637 t
軽油 京セラ	1,500KL	18%	270 KL	708 t
軽油 昭和プラスチック	1,450KL	17%	246 KL	645 t
重油 精明アルミ	1,400KL	20%	280 KL	734 t
軽油 ユニデン	1,400KL	15%	210 KL	550 t
重油 高畑精工	1,080KL	20%	216 KL	560 t
重油 大日精化	900KL	20%	180 KL	472 t
重油 富士電子	830KL	20%	166 KL	435 t
重油 オービ工業	720KL	20%	144 KL	377 t

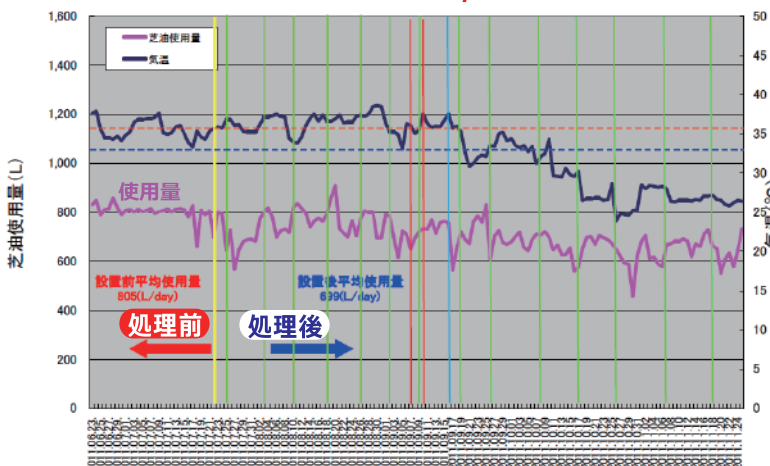
2011年7月導入

半年間で平均 19%の燃料削減を実現

軽油

集中空調ボイラー

【平均使用量/1日】 805 L→699 L



導入会社 Porite DONG-GUAN Powder Metallurgy CO.,LTD.

2011年導入

平均 10.6%の燃料削減を実現

軽油



処理槽 30 t

保有トラック300台を対象
燃料タンク容量400L

2013年8月導入

2ヶ月間で平均 10%の燃料削減を実現

重油



メインタンク 15,000L

完全燃焼により、
黒鉛の排出もなくなりました。

※船主目標/燃料削減 5%、黒鉛の排出防止
4000トン貨物船 9隻 (中国)

クリーンアップ地球を!!

きれいな環境を次世代へ



循環処理方法（処理槽内）

現在の使用状況と現場を確認、型番と設置方法等を設計しご提案致します。

装置型式、循環時間等が実プラントに合わず、過剰な改質になってしまうと熱量が下がり、それを補うために過剰な燃料を必要とします。処理オーバーは、燃料削減ではなく過剰消費になってしまいます。

設計前の確認内容

- 油種
- 月間稼働日
- 1日燃料使用量
- 月間燃料消費量
- 燃料単価
- メインタンク、サービスタンクの容量
- デイトンク（小油缶）の有無、サイズ
- 発動機、ボイラー（燃焼機器）の台数等

【例】処理槽／1,000L～5,000L

メインタンク／10,000L～20,000L

- ①燃料の処理を十分にするには循環処理が最適です。
- ②サブタンクを処理槽として簡易改造します。
- ③処理槽内の重油／軽油を24時間連続循環処理します。
- ④燃料は装置により1日25回～30回処理され、高品質の燃料に改質されます。

製品規格

型番	使用量（1日）	全長	接続口径
NEO-100	～1,000 ℓ	620mm	1/2"
NEO-300	1,000～2,000 ℓ	700mm	1/2"
NEO-500	2,000～4,000 ℓ	800mm	3/4"



型番	使用量（1日）	全長	接続口径
NEO-800	4,000～6,000 ℓ	900mm	1"
NEO-1000	6,000～7,500 ℓ	1150mm	2"
NEO-1200	7,500～10,000 ℓ	1300mm	3"

Japan Technology

NEO EXERGY
FUEL REFORMER

販売代理店